

《講演》

# 子どもの命を守るために 私たちができる防災対策

未曾有の大災害となった令和6年能登半島地震の発生から約5ヶ月。ひとたび大地震が起きれば、たとえ大人が子どもの目の前にいても必ず守れるとは限りません。成長とともに、子どもに自分の守り方を教えることも大切です。子どもの頃から防災を考えることで、「日常生活に潜む危険を知り、安全を意識する力」「場所や状況を適切に判断し、体を守る行動力」などを育み、「自分の命は自分で守る」という意識を形成できます。

今回は、日本災害看護学会の一員として、被災直後から能登地区の避難所で支援活動を行ってこられた金城大学の金谷先生を講師にお招きし、日頃からの備えの大切さや、子どもが自分自身を守る力を身に付けるにはどうしたらよいか、そのために支援員はどのように子ども達と関わっていけばよいかなどをお話いただきます。

◆日時 2024年 **7月3日（水）**  
10時30分～12時00分（受付10時～）

◆場所 石川県地場産業振興センター新館 コンベンションホール  
（金沢市鞍月 2-20）

◆講師 **かなや まさよ**  
**金谷 雅代** 氏  
（金城大学看護学部看護学科 准教授）



**略歴** かほく市生まれ、専門は小児看護学  
金沢大学大学院医学系研究科保健学専攻、修士（保健学）  
石川県立看護大学大学院看護学研究科実践看護学領域、博士（看護学）  
金沢医科大学病院や石川県立看護大学などを経て現職  
日本災害看護学会や日本小児看護学会、日本子ども虐待防止学会などに所属

◆参加申込み **申込期限：6月19日（水）**

- （1）会場での聴講希望 → 各市町放課後児童クラブ担当窓口へ申込み
- （2）オンライン聴講希望 → クラブ単位で協議会HPより直接申込み  
<https://www.i-oyacom.net/houkago/>

※オンラインは定員（90アカウント）超過の場合は聴講できないことがあります。あらかじめご了承ください。

《お問い合わせ先》  
石川県放課後児童クラブ団体連絡協議会事務局  
（公益財団法人いしかわ結婚・子育て支援財団内）  
TEL：076-255-1543／FAX：076-255-1544  
E-Mail：houkago-c@i-oyacom.net